

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		680,820 円	740,306 円	321,804 円					
(財源内訳)	国庫支出金	(5 部会分)	(5 部会分)	(2 部会分)					
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	458,680 円	505,049 円	228,580 円					
	一般財源	222,140 円	235,257 円	93,224 円					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加者数	8 町全参加により情報を共有化し、町村勢の行財政運営の効率化に活かす。		目標	40	40	16	
					実績	51	57	22	
					目標達成率 (%)	128%	143%	138%	
	②				目標				
					実績				
目標達成率 (%)									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>町が抱える諸問題について情報交換・研究等を行うことは、有意義で効果的であると考えます。</p> <p>また、担当間での連携を深めることによって、今後も情報交換や相談ができる関係を築くことができる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	全体的に参加率も高く、活発な意見交換を行うことが行われたため。	
実現性の点検	(1) 事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	情報交換・研究等によって、課題の解決につながる。
	(2) 公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	各町村が実施する各事業及び課題等の情報交換を行い、それぞれの地域住民に合った手法を学び、住民へ還元できる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					